

大津町議会活性化特別委員会 意見交換会記録

会議名	大津町議会活性化特別委員会と大津町区長会執行部との意見交換会
日 時	令和 6 年 4 月 11 日（木） 15 時 30 分～（区長会役員会終了後）
場 所	大津町役場 302AB 会議室
参加者	・ 区長会執行部役員 15 名（別紙名簿参照、松永監事(源場区長)のみ欠席） ・ 桐原議長 ・ 議会活性化特別委員会委員 5 名 （山本委員長、佐藤副委員長、大塚委員、田代委員、大村委員） ・ 議会広報編纂特別委員会 三宮委員長（取材のため同席） ・ 議会事務局 3 名（荒木局長、田上次長、飯塚書記） 合計 25 名
次 第	司会：大村委員 1. 開会 2. 議長挨拶 3. 参加者紹介（自己紹介） 4. 趣旨説明（山本委員長） 5. 資料説明（佐藤副委員長）・・・約 30 分 6. 意見交換・・・約 45 分 7. お礼の言葉（大塚委員） 8. 閉会
意見交換概要 a さん 本日の主題は、議員の立候補者を増やすためにはどうしたらよいかを考えるのか、それとも今の議員定数や報酬が妥当であるかを考えるのか、どちらか。 回答 議員報酬については特別職報酬等審議会で議論されることになるので、仮に報酬が上がるとなった場合に定数を減らすべきかどうか、が今回ピンポイントで伺いたい内容。議員定数そのものについてのご意見もいただければと思う。 a さん 合志市は数年前に議員報酬を増やしたと思うが、それにより立候補者は増えたのか。 回答 合志市は増えたかと思う。全国的な傾向としては、報酬増をした町村は無投票から投票有になっているところが多い。 a さん 個人的には、議員報酬を今の金額からいくらか増額したとしても立候補しようとは思わないと思う。また、議員定数については仮に定数減としたとしても競争倍率が上がるのは一時的で、また元に戻るのではないか。それよりも、議員が何人必要なのかという視点から導くべきと考える。 b さん 今回の区長会執行部以外に、町民とどのような意見交換を行っているのか。 回答 前身組織の議会活性化検討会議のときには各世代の代表者 5 人に声をかけて意見交換を行った。今後、町 P T A 連絡協議会や公募で集まった方などを対象に意見交換会の実施を検討している。	

- bさん 区長の職務は区内の生活環境の改善や、住民の交流推進等の課題に取り組むことだが、課題解決のためには町や議会との関わりが重要である。議会が活性化して地域課題が改善されていく様子が見えることが大事であり、もっと議会の見える化に取り組んで欲しい。そのためには、議会だよりの改善や、Cafe de 議会のような活動を常態化するような取り組みが必要ではないか。また、オックスのロビーを議会の情報発信の場にするなどできないのか。活性化のためにはそのようなことが必要と思う。
- 回答 私たちとしても町民との対話の場をつくるような取り組みを続けていきたいと考えている。
- cさん 定数や報酬については議員の仕事の量から決まるものと思うが、仕事のボリュームがどの程度あるのか見えてこない。現状はどうか。
- 回答 委員 5 名の活動量調査の結果より平均すると年間 142 日の仕事量となり、これは町長の仕事量 305 日や町長給与と比較・換算すると 348 千円程度の仕事量になる。（全国町村議会議長会が示す考え方で見た場合）
- cさん 議会選挙が無投票となったのは、まだ前回の 1 回のみであるため、定数や報酬について検討するのは早急である気もする。個人的には、大津町が人口も増え環境も変化している状況にある中で、定数を減らすことはいかがなものかと思う。議員の仕事が増えているのであれば、定数も報酬も増やすべきだと考える。
- dさん 毎回議会の傍聴に行っているが、一般質問を一回もされていない議員もいる。そのような議員には議員資格もないと考えるが、どのような考えでどのような活動をされているか知りたいところ。他の区長にもぜひ傍聴に行って議会を見ていただきたい。
- aさん 投票率の問題と立候補の問題は密接に関係しており、議員だけの責任ではなく、住民意識の問題も大きいと思う。前回の県知事選挙のときにテレビで投票しない方へのインタビューがあり、「知らない人に無責任に投票したくない」との意見に驚いた。自身では何の責任も義務も負いたくないというのが、今の若い人たちの正直な意識とのこと。定数が変わろうが投票率に影響はないと思うので、並行して投票率を上げるような取り組みができると良いのではないかな。もっと総務課と議会事務局が連携して、若いうちから選挙について意識付けるような取り組みも必要。
- 回答 自分の身の回りの人が立候補すると投票率も上がっている傾向にあるので、立候補者が増えれば投票率も上がると考えられる。
議会活性化特別委員会でも投票率向上の取り組みについて検討していきたい。
- cさん 岩坂区でも投票率が下がっているが、逆に不在者投票の割合が増えている。その様な中でイオン大津店に投票所を設けていることには感心した。もっと気軽に投票できるような環境づくりが必要ではないか。
- dさん 令和 2 年度に休日議会を実施されていたが、ぜひもう一度実施してもらうことは

できないか。

回答 わざわざ議場に来ていただくよりももっと気軽に傍聴できるように、インターネットでの映像配信を整備してきたところ。休日議会を実施するか、あるいはネット配信についての情報発信を強化するかなど議論しながら検討を進めたい。